

委任状

(代理人)

(担当者) ※代理人が法人の場合のみ記入

住所 _____

住所 _____

氏名 _____ (印)

氏名 _____ (印)

電話番号 _____

電話番号 _____

私は、上記の者を代理人と定め、次の事項を委任します。

下記土地の農地法第 3・4・5 条に基づく許可申請(届出)及び許可書(受理通知書)の受領

土地の表示

所在

別府市	_____	地目	_____	地籍	_____	m ²
	_____		_____		_____	
	_____		_____		_____	
	_____		_____		_____	
	_____		_____		_____	

農業委員会が証明する _____ 証明の申請及び証明書の受領

申請する通数 _____ 通

その他 _____
(具体的な委任内容を記載してください。)

(あて先) 別府市農業委員会会長

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(委任者)

住民票の住所 _____

氏名 _____ (印)

電話番号 _____

※氏名は全て自署又は記名押印してください。

※窓口で書類を受領した場合は、日付と受領した方の氏名をご記入ください。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 受領 (氏名 _____)

<事務局使用欄> 下記の書類で、窓口来庁者の本人確認を行った。

1種類で可: 運転免許証・行政書士証票(補助者証)その他の資格者証・その他(_____)

2種類必要: 健康(介護)保険被保険者証・その他(_____)

※(代理人が法人の場合)下記の書類で、窓口来庁者と法人との関係を確認した。

【 法人名の記載された社員証・健康保険被保険者証・その他(_____)】

1 本人確認の具体的な証明の例

※「氏名及び住所」が確認できるものであることが前提です。

1枚の提示で足りるもの(例)	2枚以上の提示が必要なもの(例)
<p>○運転免許証</p> <p>○下記の資格者証(補助者の場合は、補助者証)で写真付きのもの (写真が無い場合、別のもう1種類の提示が必要)</p> <ul style="list-style-type: none">・行政書士証・土地家屋調査士会員証・司法書士証・弁護士証 <p>○マイナンバーカード (注)農地法に係る手続きでは、個人番号を控えたり、複写したりすることはありません。</p> <p>○旅券(パスポート)</p> <p>○国又は地方公共団体の機関が発行した身分証明書</p> <p>○海技免状</p> <p>○小型船舶操縦免許証</p> <p>○電気工事士免状</p> <p>○宅地建物取引士証</p> <p>○教習資格認定証</p> <p>○船員手帳</p> <p>○戦傷病者手帳</p> <p>○身体障害者手帳</p> <p>○療育手帳</p> <p style="text-align: right;">など</p>	<p>○写真の貼付のない住民基本台帳カード</p> <p>○国民健康保険、健康保険、船員保険、又は介護保険の被保険者証</p> <p>○共済組合員証</p> <p>○国民年金手帳</p> <p>○国民年金、厚生年金保険又は船員保険の年金証書</p> <p>○共済年金又は恩給の証書</p> <p>※学生証、法人が発行した身分証明書で写真付きのもの</p> <p>※国又は地方公共団体が発行した資格証明書のうち写真付きのもの (左記に掲げる書類を除く)</p> <p style="text-align: right;">など</p> <p>「※」の書類のみが2枚以上あっても確認できませんのでご注意ください。</p>

2 代理人が法人の場合

代理人が法人である場合、来庁者の本人確認に加え、下記の書類もご提示をお願いします。

来庁者と法人との関係を確認できる書類

(例:法人名の記載された社員証や健康保険被保険者証 等)